



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月8日

上場会社名 日本トムソン株式会社

上場取引所 東

コード番号 6480 URL <http://www.ikont.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 山下 皓

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 牛越 今朝明

TEL 03-3448-5824

四半期報告書提出予定日 平成23年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	11,840	15.2	1,327	17.8	1,299	21.6	1,076	19.9
23年3月期第1四半期	10,280	116.0	1,126	—	1,069	—	897	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 1,509百万円 (282.4%) 23年3月期第1四半期 394百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	14.65	13.25
23年3月期第1四半期	12.21	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	94,646	53,072	56.1
23年3月期	86,252	51,970	60.3

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 53,072百万円 23年3月期 51,970百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	4.50	—	5.50	10.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	6.50	—	6.50	13.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	25,000	17.0	2,900	32.9	2,800	35.5	2,200	74.2	29.95
通期	52,000	18.6	6,500	49.0	6,200	50.8	5,000	63.7	68.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注)詳細は、添付資料3ページ「サマリー情報(その他)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	73,499,875 株	23年3月期	73,499,875 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	55,922 株	23年3月期	55,814 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	73,443,953 株	23年3月期1Q	73,451,258 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	P. 3
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 3
3. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
四半期連結損益計算書	P. 6
四半期連結包括利益計算書	P. 7
(3) 継続企業の前提に関する注記	P. 8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、3月に発生した東日本大震災により、企業部門においては、サプライチェーンの停滞や電力供給の制約から生産活動が急激に低下したほか、家計部門においても雇用情勢の悪化が続き、個人消費が低迷するなど先行き不透明な状況となりました。一方、海外経済は欧州の一部で財政不安問題が広がっているものの、中国をはじめとしたアジア地域での内需拡大を中心に、総じて景気回復基調を辿りました。

このような情勢のもとで、当社グループといたしましては、業容の拡大を着実に進展させるとともに、これまで以上に強固な事業基盤を構築するための諸施策を推進してまいりました。

販売面につきましては、販売政策の柱となる「ユーザーに密着した提案型営業活動」の積極展開により、新規開拓や既存顧客との取引深耕の拡大を図りました。製品開発面においては、独創的な環境負荷低減製品である「メンテナンスフリーシリーズ」の品揃えを強化したほか、クリーン環境下での使用に適した高強度アルミニウム合金製クリーン精密位置決めテーブルを開発するなど、潜在需要の大きい直動案内機器を中心に製品群の拡充を図りました。生産面につきましては、需要が大きく伸びている直動案内機器の生産能力を強化するために、4月には土岐市の新工場稼働や既存工場の設備増強を図り、さらに将来を見据えたグローバルでの供給体制の整備を継続的に推し進めております。

地域別に市況をみますと、国内市場は、震災による生産活動の低下を背景に、受注の調整局面もありましたが、各需要産業の迅速な復旧等により、エレクトロニクス関連機器向けや工作機械産業向けを中心に緩やかな回復基調にありました。アジア地域は、中国をはじめとする新興国の内需拡大により、幅広い業種において好調を持続しました。北米・欧州地域は、エレクトロニクス関連機器、医療機器向け等を中心に、需要は増加傾向にありました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、前年同期に比べ15.2%増の11,840百万円となりました。収益面につきましては、増収・増産効果のほか、原価低減や経費抑制を推し進め、営業利益は1,327百万円(前年同期比17.8%増)、経常利益は1,299百万円(前年同期比21.6%増)、四半期純利益は1,076百万円(前年同期比19.9%増)となりました。

セグメントについて、当社グループは、針状ころ軸受および直動案内機器等(以下、軸受等)ならびに諸機械部品の製造・販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。なお、部門別売上高では、軸受等は10,460百万円(前年同期比16.2%増)、諸機械部品は1,379百万円(前年同期比8.0%増)となりました。

部門別売上高

(単位 百万円)

区 分	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)		比 較 増 減	
	金額	比率	金額	比率	金額	伸び率
軸受等	9,002	%	10,460	%	1,457	%
諸機械部品	1,277	87.6	1,379	88.3	102	16.2
売上高合計	10,280	12.4	11,840	11.7	1,560	8.0
		100.0		100.0		15.2

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産合計は、前連結会計年度末に比べ8,394百万円増加し94,646百万円となりました。これは主に、現金及び預金4,037百万円、受取手形及び売掛金600百万円、製品、仕掛品等のたな卸資産1,680百万円、有形固定資産1,439百万円等の増加によるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ7,292百万円増加し41,574百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金1,529百万円、新株予約権付社債5,000百万円等の増加によるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1,101百万円増加し53,072百万円となりました。これは主に、利益剰余金668百万円の増加、その他の包括利益累計額433百万円の改善等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、当第1四半期の業績は概ね当初予想のとおり推移しており、当社グループを取り巻く経済環境も想定範囲内にあることから、現時点では、平成23年5月16日に公表いたしました第2四半期連結累計期間および通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

・税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	21,874	25,911
受取手形及び売掛金	10,794	11,394
商品及び製品	12,028	13,167
仕掛品	8,875	9,210
原材料及び貯蔵品	6,154	6,362
その他	2,844	3,451
貸倒引当金	△34	△35
流動資産合計	62,538	69,463
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具（純額）	6,986	8,099
その他（純額）	8,993	9,321
有形固定資産合計	15,980	17,420
無形固定資産	146	160
投資その他の資産		
投資有価証券	5,968	6,025
その他	1,681	1,639
貸倒引当金	△62	△62
投資その他の資産合計	7,587	7,603
固定資産合計	23,714	25,183
資産合計	86,252	94,646
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,691	11,221
短期借入金	332	721
1年内返済予定の長期借入金	7,540	7,440
未払法人税等	190	296
役員賞与引当金	80	20
その他	4,477	5,029
流動負債合計	22,312	24,728
固定負債		
社債	4,000	4,000
新株予約権付社債	—	5,000
長期借入金	6,084	6,029
退職給付引当金	1,608	1,538
その他	276	278
固定負債合計	11,968	16,845
負債合計	34,281	41,574

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,532	9,532
資本剰余金	12,886	12,886
利益剰余金	30,894	31,562
自己株式	△46	△46
株主資本合計	53,267	53,935
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,192	1,318
繰延ヘッジ損益	△5	△1
為替換算調整勘定	△2,483	△2,180
その他の包括利益累計額合計	△1,296	△863
純資産合計	51,970	53,072
負債純資産合計	86,252	94,646

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
売上高	10,280	11,840
売上原価	6,983	8,252
売上総利益	3,296	3,587
販売費及び一般管理費	2,170	2,260
営業利益	1,126	1,327
営業外収益		
受取利息	2	4
受取配当金	45	139
その他	38	29
営業外収益合計	86	173
営業外費用		
支払利息	75	64
売上割引	13	16
固定資産除却損	4	9
為替差損	46	73
その他	4	36
営業外費用合計	144	200
経常利益	1,069	1,299
特別利益		
投資有価証券売却益	—	79
特別利益合計	—	79
特別損失		
投資有価証券評価損	58	65
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	30	—
特別損失合計	89	65
税金等調整前四半期純利益	979	1,314
法人税等	82	238
少数株主損益調整前四半期純利益	897	1,076
四半期純利益	897	1,076

四半期連結包括利益計算書

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	897	1,076
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△412	126
繰延ヘッジ損益	—	4
為替換算調整勘定	△90	302
その他の包括利益合計	△502	433
四半期包括利益	394	1,509
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	394	1,509

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。